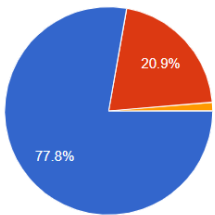
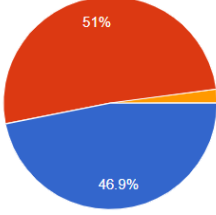
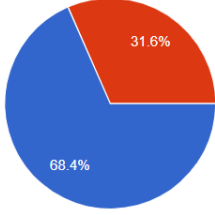
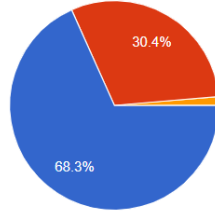
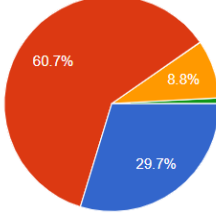
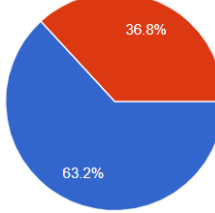
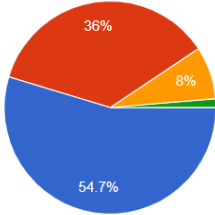
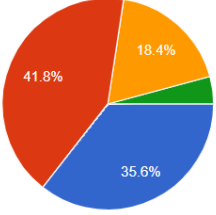
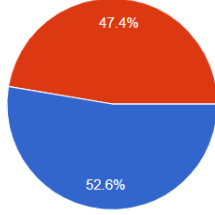
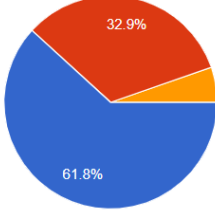
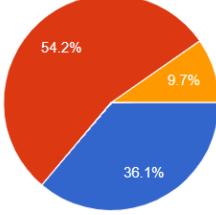
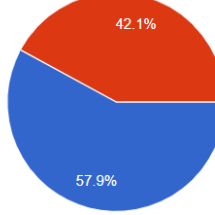
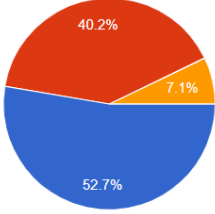
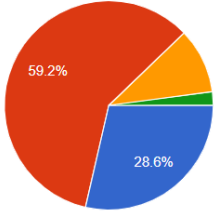
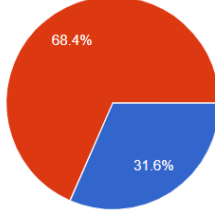
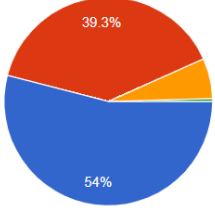
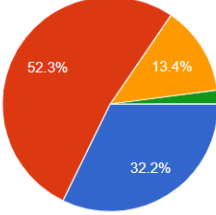
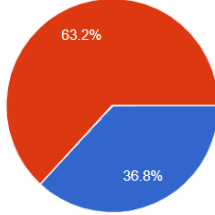
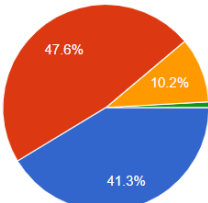
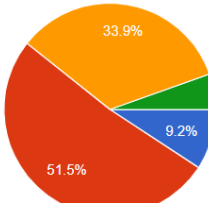
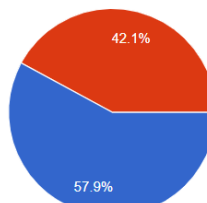
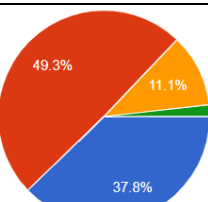
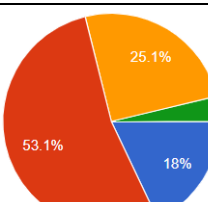
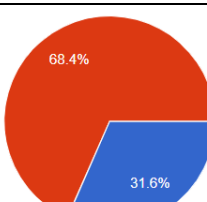
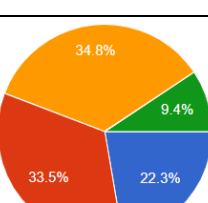
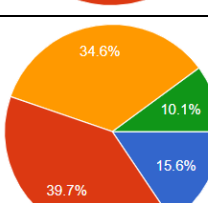
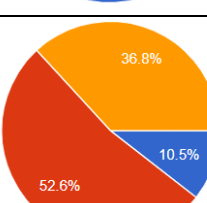
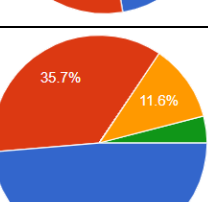
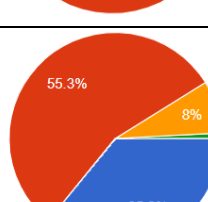
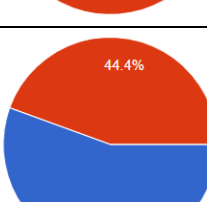
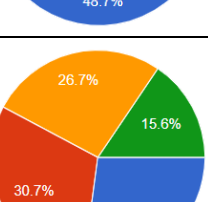
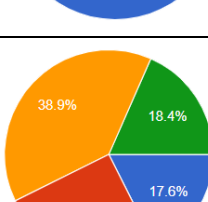
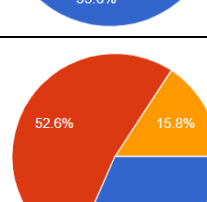
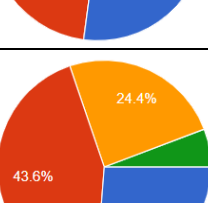
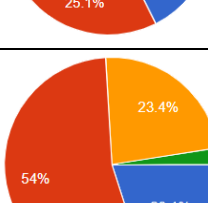
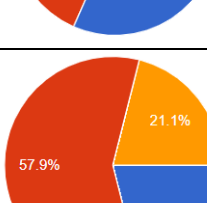
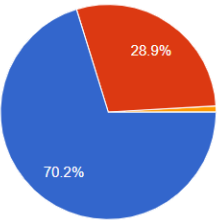
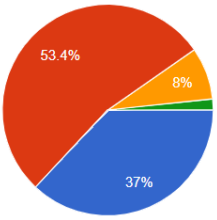
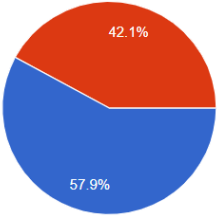
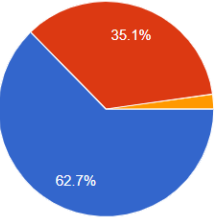
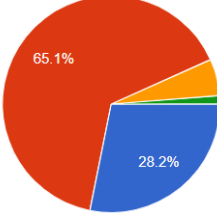
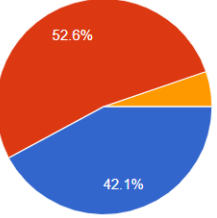
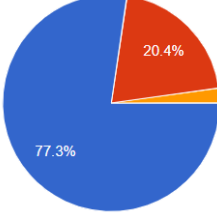
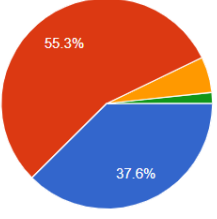
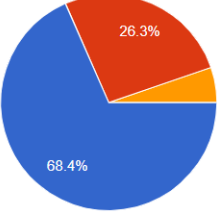
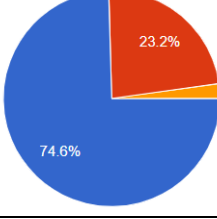
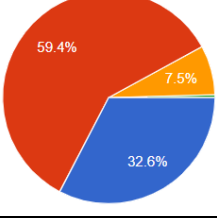
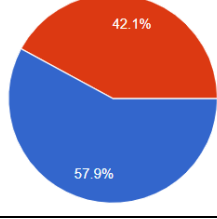
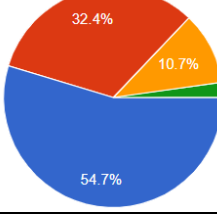
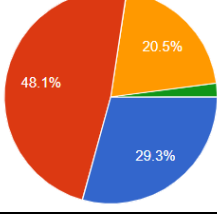
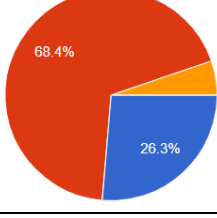
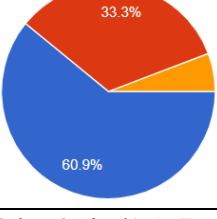
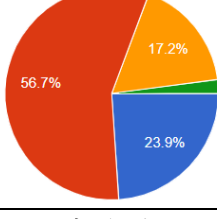
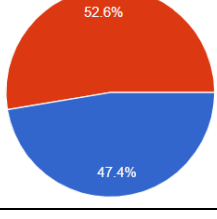


令和7年度 三島西中学校学校評価結果					No.1
		生徒	保護者	教職員	
豊かな心	1 規律ある生活やきまりを守る心を育てている。				
	2 生徒に豊かな心や社会性が育ってきている。				
	3 生徒が楽しいと言える学校・学級になっている。				
	4 一人一人の生徒に、適切な支援が行われている。				
	5 生徒は自分で考え、判断し、実行する力が育っている。				
	6 生徒は最後まで頑張り抜くたくまさと豊かな心が育っている。				
考察	・昨年度に引き続き、全体的に肯定的な結果となっている。特に教職員の否定的な評価がなくなっている。教職員は生徒の成長に手応えを感じているが、生徒・保護者との意識には差がある。教職員の意図が、生徒・保護者に浸透する取組を考えていきたい。 ・3について、例年、生徒・保護者・教職員の1割前後が、生徒が楽しいといえる学校・学級になっていないと感じており、昨年度その割合は減少していたが、今年度保護者の割合が増加した。人間尊重の精神を基盤に、自己表現の苦手な生徒や悩みを抱えた生徒の声をくみ取るための工夫と人間関係づくりに努め、それを学級運営に繋げていきたい。 ・5、6について、教職員の評価が昨年度より改善したが、現状の分析と情報共有などの組織としての取組を継続して行っていきたい。				● よくあてはまる ● ややあてはまる ● あまりあてはまらない ● 全くあてはまらない

令和7年度 三島西中学校学校評価結果				No.2
		生徒	保護者	教職員
確かな学力	7 指導方法を工夫(ICT)し、分かる授業の充実に努めている。			
	8 基礎的・基本的な知識や技能が身に付いている。			
	9 家庭学習の習慣が身に付いてきている。			
	10 宿題や準備物などの忘れ物がないように取り組んでいる。			
	11 進んで読書に親しむ態度が身に付いている。			
	12 資料などを活用して、自分で問題を解決する力が付いている。			
考察	・昨年度同様、教職員は分かる授業の充実に努めているが、保護者の意見は厳しいものがある。Chromebook を有効活用し、今まで以上に分かる授業の充実に努めるとともに、「見とり」を大切にし、保護者が成果を実感できるようデータ化するなどの工夫を継続していきたい。 ・家庭学習や読書が不十分だと感じている保護者が昨年度より増加した。家庭学習が定着している生徒の学習方法を紹介したり、全国や県と比較したデータを知らせたりと、家庭と連携し家庭学習の習慣化を図っていきたい。 ・全体的に、生徒・保護者・教職員で評価が大きく分かれる結果となった。結果を謙虚に受け止め、課題を明らかにして次年度の取組につなげたい。			● よくあてはまる ● ややあてはまる ● あまりあてはまらない ● 全くあてはまらない

令和7年度 三島西中学校学校評価結果				No.3
		生徒	保護者	教職員
健やかな心と体	13 中学生らしい身だしなみや生活習慣が身に付いている。			
	14 保護者の理解と協力が得られている。			
	15 命の尊厳や、人権尊重の精神が育成されている。			
	16 いじめや差別、不合理を解消する実践力が育っている。			
	17 体力づくりに努め、健康で規則正しい生活が送れている。			
	18 非常変災等に対し、安全意識や危機回避力が育っている。			
考察	・13について、保護者・生徒・教職員とも、中学生らしい身だしなみや基本的な生活習慣が定着していると感じている。日頃の学校での取組、保護者の理解の成果と思われる。今まで培ってきた取組を継続させ、これからも中学生らしい身だしなみや基本的な生活習慣の定着に磨きをかけていきたい。 ・15について、各学年で、命の尊厳を中心とした計画的な授業を行っており、三者の肯定割合の高水準を維持できている。特に3年の総合的な学習の時間における人権劇創作と啓発は効果的な実践となっている。保護者の意識を向上させるために 授業で子どもたちが学んでいる内容を家庭に届け、保護者のコメントをいただいたり、話し合ったりすることなどの取組を継続していきたい。 ・非常変災を自分事として捉え、実践力を高める指導の継続が必要である。			● よくあてはまる ● ややあてはまる ● あまりあてはまらない ● 全くあてはまらない

令和7年度 三島西中学校学校評価結果				No.4
		生徒	保護者	教職員
開 か れ た 学 校	19 学校行事を適切に運営し、参観日などで学校を開放している。			
	20 PTA組織が有効に運営され、活動が適切に行われている。			
	21 HPや学年・学級通信等で学校の活動を発信している。			
	22 保護者や地域と協力して、教育活動が行われている。			
	23 地域の自然・文化・人材などを教育活動に活用している。			
	24 地域の行事に積極的に協力している。			
考 察	・コロナ禍の制限のある活動から、通常通りの教育活動の実施や地域行事への積極的な参加ができるようになり、全体的な評価の向上が続いている。今後も保護者や地域との協議だけでなく、教職員のウェルビーイングの向上を考えた、学校行事の精選を行っていきたい。 ・20について、PTA 活動がコロナ禍前の活動に戻りつつあり、多くのPTA活動が実施できたことで、PTA活動が広く認知されてきている。今後もPTA役員を核にした創意あるPTA活動を企画・運営することで、より保護者の関心を高めていきたい。 ・昨年度に引き続き、地域のボランティア活動や防災訓練に参加する機会をいただき、多くの生徒が参加し地域との交流を深めた。今後は教職員の参加を増やし、地域との信頼関係の構築に努めたい。			● よくあてはまる ● ややあてはまる ● あまりあてはまらない ● 全くあてはまらない